

11月1日

校庭の葉も色づき始め、秋の深まりを感じる季節になってきました。子供達は、色づいてきたイチョウの木の下を持久走練習でがんばって走っています。

本日、全校朝会をTV放送で行いました。私からは、以下のことを話しました。

---

おはようございます。

今日は朝地震がありましたね。安全に避難できましたか。地震はいつ起きるかわかりません。学校でもお家でも安全に避難できるようにして、自分の命を守れるようにしてくださいね。

今日は、2つのことを話します。1つめは、褒めてあげたいことについて、2つめは、がんばってほしいことについてです。

お話を聞く準備はできていますか。それでは1つめ、「褒めてあげたいこと」についてです。

この前の日曜日に、地域の方が中心となってハロウィンイベントを駅前で行ってましたね。たくさんの子供達が参加していたのを校長先生もみました。中にはイベントスタッフとして一緒に活動している子もいましたね。みんなとても楽しそうでした。みなさんの笑顔がたくさん見られてとてもうれしかったです。

それから、こちらを見てください。これはなんだかわかりますか。これは、ヘチマといひます。ヘチマは、このように中がスポンジのようになっていて、以前はこれで体をあらっていました。また、このヘチマの茎からとれる水は「ヘチマ水」といってお化粧品に使われていました。このヘチマも地域の方が子供達に紹介してくださいといひて持ってきてくださいました。

これらのように、これまでたくさん地域の方やお家の方がみなさんを支援してくださっていることに、みなさんは気づいていますか。

先日学校の窓を拭いてくださっていた方々に、「ありがとうございます」としっかりお礼を言っている子がいました。江戸小の子は本当にすごいなあ、と思いました。お礼を言われた方からは、「とてもうれしくなりました。こちらこそ、ありがとう、といひたいです」とおっしゃっていました。

横断歩道を渡った時に、止まってくれた車の運転手の方にお礼を言っている人も見かけました。あるときには、盲導犬を連れている目の不自由な方に、安全なルートを教えてあげていた子もいました。みなさんの、周りの人を思いやる優しい心がいろいろな場面で見られていること、本当に素晴らしいことだと思ひます。これからも、こんな素晴らしい場面がたくさん見られるといひなと思ひてお話ししました。

次に、2つめ「頑張ってほしいこと」についてお話しします。

このところ、みなさんがお勉強をしているところをみていて、「ぼくは、こう思ひます。みなさん、どうですか」とクラスみんなに聞いている子がいます。「いいと思ひます」と答

えている人ばかりであることにちょっと疑問を感じています。本当にそうなのでしょうか。算数は正解が一つであることはわかるのですが、その正解を出すまでの考え方も本当にみんな同じなのでしょうか。先生は、そうではない子もいると思います。「ぼくは違う考えです」と言ってもいいと思います。「今のはわかりませんでした。もう一度話してください」でもいいと思います。人と違うということは決して恥ずかしいことではありません。違う考え方同士で、互いの良いところを見つけられるようにしてほしいと思っています。もし、ちがうことを馬鹿にする子はいないと思いますが、もしいるのならば、その子の考え方こそ改めてほしいと思います。

授業では、自分の考えを自信持って発表できるようになってほしいと思っています。校長先生は応援しています。

これで、校長先生のお話を終わりにします。

---

このところ江戸小の子供達の心優しい行動が校内外で見られていることに感動していると共に、地域の方や保護者の方が育ててくださっていることに深く感謝申し上げます。

今後もよろしくお願い致します。

流山市立江戸川台小学校 校長 上原 和浩